



平成 29 年 11 月 8 日

各 位

会社名 イノテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 敏彦
(コード：9880、東証第 1 部)
問合せ先 取締役管理本部長 棚橋 祥紀
(TEL. 045-474-9000)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 11 月 8 日開催の取締役会において、平成 29 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 29 年 5 月 11 日に公表した期末配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 29 年 9 月 30 日	同左	平成 28 年 9 月 30 日
1 株あたり配当金	円 銭 10.00	円 銭 7.00	円 銭 7.00
配当金総額	176 百万円	—	122 百万円
効力発生日	平成 29 年 12 月 8 日	—	平成 28 年 12 月 8 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想修正の内容

	1 株あたりの年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 29 年 5 月 11 日発表)	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 15.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	20.00
当期実績	—	10.00	—		
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	—	7.00	—	8.00	15.00

3. 理由

当社の配当政策は、業績への連動と安定的な株主還元を基本方針としております。

当期の中間配当につきましては、1株あたりの中間配当予想7円を3円増額し、10円にすることといたしました。また、期末配当の予想につきましても、1株あたりの期末配当予想8円を2円増額し、10円に修正することといたしました。

これは、事業構造改革は未だ道半ばではありますが、ハードディスクドライブ販売事業の譲渡など電子部品商社ビジネスからの撤退に目途がついたことに加え、テストシステム事業の再拡大、各子会社の成長など、今後の事業展開に関するこれまでの取り組みに一定の成果が期待できると判断したことによるものです。

今後も事業構造の変化も踏まえた適切な資本政策の実施に努めてまいります。

以 上